お客様用

『イモビ付電子アラーム』取扱説明書

適合車種　マグネット点火方式車両 UZ50/125 中心

このたびは、純正上記システムを御買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
ご使用の前に、この取扱い説明書をお読みいただき、いつもお手元において、正しい取扱い方法により、ながくご愛用くださるようにお願い申し上げます。なお、取付けミスを避けるためにも取付けはスズキ代理店またはスズキ代理店が指定した販売店でお願いいたします。

安全に関する表示

この取扱い説明書は、使用に際して特に重要な事項を⚠注 意および アドバイス のマークを用いて表示してあります。これらのマークにより表現された内容は、以下のような意味を持ちますので、特に注意してください。

⚠注 意	取付け、取扱い方法を誤った場合は、障害を負う可能性がある内容、又は物的損害の発生が予想される内容を示します。
アドバイス	この製品のために守っていただきたいこと、および、知っておくと便利なことを示しております。

⚠注 意

（1） ご使用になる前に、本取扱説明書をよくお読み下さい。取扱を誤ると事故や故障の原因となります。
（2） 高圧スチーム洗車をする場合は、インジケーターランプに直接吹きつけないで下さい。
（3） 高圧水の洗車時等は、コントローラーの取り付け場所が樹脂物等の剛体部品の場所でない場合は警報が鳴る場合が有りますので、本システムをセットしない状態で洗車して下さい。

【このようにして・こんな時、貴方の愛車を守ります】

◇車両を持ち去る　　◇メインスイッチのコジ廻し
◇駐停車中のイタズラ（ハンドルロックを壊そうとする時又は車両が倒れそうになった時）

【作動と機能】	作　　動	効　　果
セット予告機能	車両の軽度の揺れに対しては、セット中であることの予告警報システム。（2回）	セット中である認識がし易く、誤作動又は盗難予告に効果が有る。
セット待機時間の選択機能	所定時間中のメインスイッチの ON→OFF 操作でシステムがセットされる時間が３段階に選択可能。	車両の使用条件によりユーザーが自由に選択可能。
アラーム機能	◎車両の揺れ、移動などをセンサーが検知した時にサイレンが作動する。（５秒間で繰返し） ◎キーの抜き忘れ防止とセット表示機能としてのアラーム(３回)。	車両を揺らす、移動するなどの盗難行為に対し警報する。
イモビライザー機能	エンジンの点火回路を遮断し、エンジンをかけられなくする。	メインスイッチの不正操作を行ってもエンジンが始動出来ない。
作動表示機能	システムの作動状態をインジケーターランプで表示する。	システムの作動中であることを表示し、車両に対する盗難行為を抑止する。

【システムの作動状態とインジケーターランプの表示】

作　動　状　態	インジケーターランプの表示	
システムがセットされるまでの準備状態	点灯	
システムがセットされた状態	点滅(ﾊﾞｯ、ﾊﾟｯと連続点滅を３秒間に１回)	
システムが解除された状態	消灯	

5001220

99000-990P4-180 ── 発売元：株式会社スズキビジネス

取扱説明書

【操作方法】

1．イモビ付電子アラームをセットする。
　①イグニッションスイッチをＯＦＦするとセット音が３回鳴りキーの抜き忘れ防止をし、同時に６０秒後にピッピッと２回セット音が鳴り、自動セットされたことを知らせます。
　セット時はインジケーターランプが６０秒間点灯（準備状態）し、その後点滅（約３秒に１回）に変わりセット完了。
　②車両に少しの異常な動きが有った場合は、予告警告音が２回鳴ります。変位の大きな異常振動、異常な動きに対しては本警報が作動します。（５.項目）

アドバイス

ブレーキレバーまたはフットブレーキ使用後は、１秒以上経過後に本操作をして下さい。（３．のセットしない時と操作を明確にするため。）

2．イモビ付電子アラームを解除する。
　車両に乗る時は、ブレーキ操作中に通常通りメインスイッチをＯＮ操作すれば解除音が３回ピッ、ピッ、ピッと鳴りイモビライザーは解除され、そのまま乗車できます。

アドバイス

①　ブレーキ操作中以外の時にメインスイッチを ON 操作すると５秒間断続して警報音が鳴ってしまいます。（メインスイッチのコジ廻し等の直結防止機能。）
②ブレーキ操作中以外の時にメインスイッチを ON 操作すると、本システムは解除されずに FI ランプが点滅し、ECU 内にそのデータが履歴として残ります。

3．イモビ付電子アラームをセットしない時。
　車両のブレーキレバーまたはフットブレーキを操作中にイグニッションスイッチを<ON→OFF>操作するとセットされず、通常の OFF 状態となります。
　《例》ガソリンスタンドで給油する時、車両整備時等（車両の振動などでサイレンを鳴らしたくない時）等。
4．作動した警報機を止める時。
　２．項の解除操作をして下さい。（解除音が３回鳴ります。）
5．警報作動状態は５秒間連続で鳴り続け、その後、再度警報作動状態に入れば繰り返し警報が動作致します。
6．本システムはバッテリ保護のため警戒状態セット時から １５日間でセットが自動解除される機能が設定されています。
　それ以上継続して駐車する場合は、バッテリ電圧のメンテを含め、再セット操作をして下さい。

システム待機時間の選択

車両のメインスイッチを<ON>→<OFF>の位置にするだけで、システムのセットまでの時間は下記要領にてユーザーが使い勝手に合わせて３段階に選択してセット出来ます。
工場設定待機時間（メインスイッチ ON→OFF 位置の場合のセット時ＬＥＤランプ点灯時間６０秒。）
① 上記６０秒間中にメインスイッチ ON→OFF を２秒以内に操作。
　：待機時間１５秒にセットされます。（設定確認音１回）
② 上記１５秒間中にメインスイッチ ON→OFF を２秒以内に操作。
　：待機時間３０秒にセットされます。（設定確認音２回）

上記操作を繰り返せば設定待機時間は元に戻ります。
（③上記３０秒間中にメインスイッチ ON→OFF を２秒以内に操作。
　：待機時間は初期の６０秒間に戻ります。（設定確認音３回）
但し、上記所定時間内に設定操作をしなかった場合は、待機時間は変更されません。

『待機時間設定後の通常使用時は、メインスイッチ OFF 時のセット音は３回です。』

●品質改良等のため、実機と一部異なる仕様変更をする場合がありますので、あらかじめご了承下さい。
●取付けとお取扱いに関するお問合せは、車両取扱店にご相談ください。